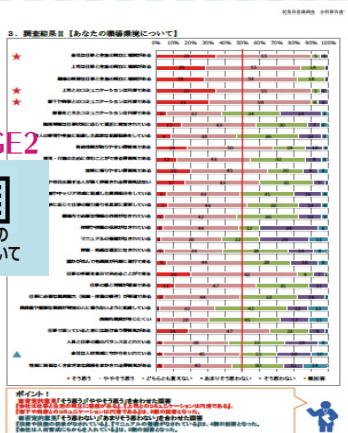


※従業員意識調査の申込みについては、ひょうご仕事と生活センターの宣言登録企業・団体が対象となります。詳しくはセンターまでお問い合わせください。

STAGE2



あなたの職場について



STAGE3



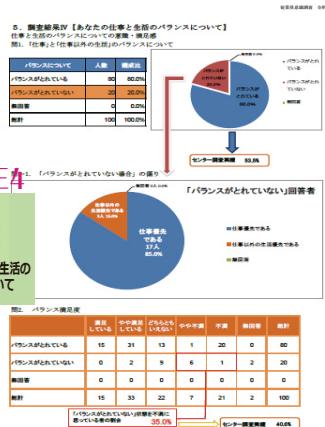
あなたの自身の仕事や私生活について

従業員意識調査で現状を把握してみませんか？ ～ワーク・ライフ・バランスの実現をめざして～

STAGE4



あなたの仕事と私生活のバランスについて



STAGE5



働きやすい職場環境づくりについて

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）推進のための

従業員意識調査



従業員の働き方や職場環境、仕事や私生活に関する意識を定量的に捉え、ワーク・ライフ・バランス実現を促進または阻害する要因を分析します。

従業員意識調査とは？

自組織の現状を分析する！

従業員の満足度を定量的に捉える、
従業員意識調査でWLB実現推進のための、
促進原因や阻害要因の分析。

その結果

早めに回避すべきリスク、
優先的に取り組むべき課題
が分かります。

調査のポイント

① 働きやすい職場環境として、下記の4つの指標で設計します。

- ① 「勤務形態」 ② 「キャリア形成」 ③ 「評価・待遇」 ④ 「職場の意識」

② 従業員パフォーマンス（自己評価）の把握

- ① 上司や部下とのコミュニケーションが取れているか。
- ② 経営ビジョン・行動指針を理解しているか。
- ③ 上司の要求を部下が理解しているか、達成に向けて行動しているか。
- ④ 仕事に満足しているか、仕事以外の生活に満足しているか。
- ⑤ 会社への貢献意欲はあるが、定着意識はあるか。
- ⑥ 自分の仕事内容を共有できているか。

③ 従業員パフォーマンスに影響を与える職場環境要因を把握する。

集計結果を更に分析し、仕事満足度を低下させる要因などを明らかにしていきます。



従業員
意識調査
システム

従業員意識調査の流れ



公益財団法人兵庫県労働福祉協会 ひょうご仕事と生活センター

〒650-0011 神戸市中央区下山手通6丁目3-28 兵庫県中央労働センター1F

TEL 078-381-5277 FAX 078-381-5288 E-mail info@hyogo-wlb.jp

開館 月～金曜日 9:00～17:00(祝日、年末・年始を除く)

<http://www.hyogo-wlb.jp>

ひょうご仕事と生活センター

検索

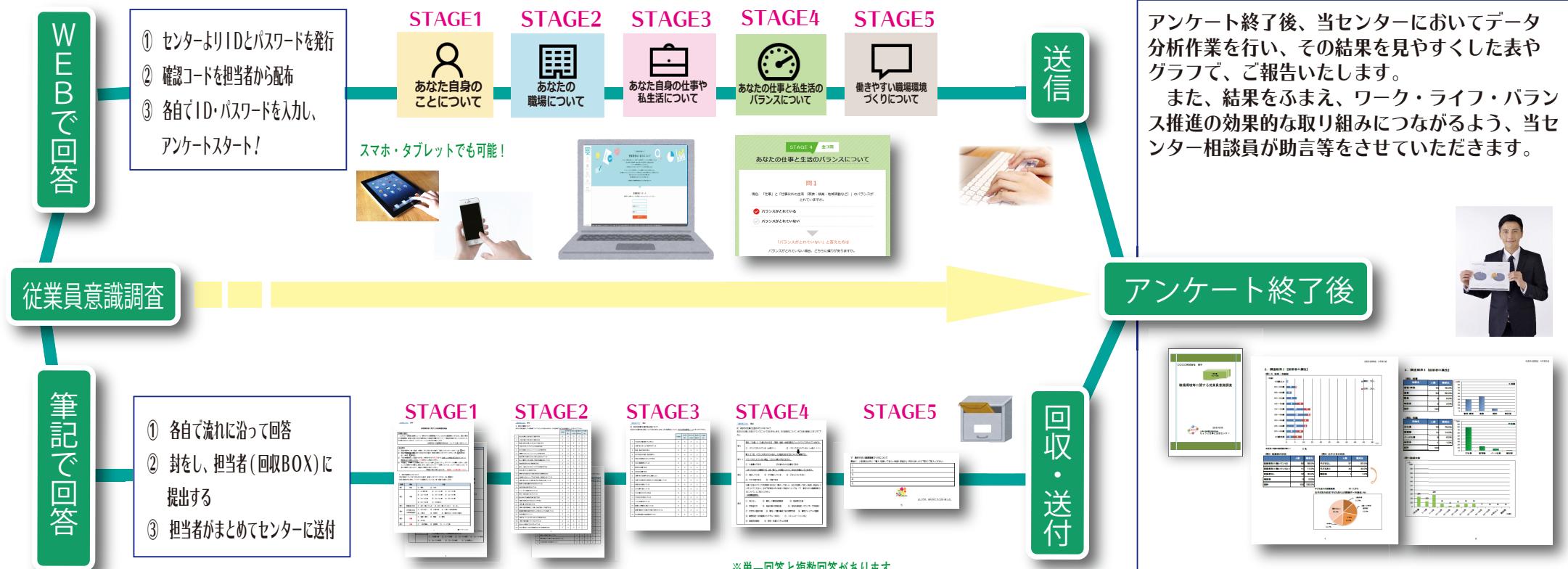
ひょうご仕事と生活センター

従業員意識調査の流れ



【アンケート取り扱いについて】

- 本調査は、公益財団法人兵庫県労働福祉協会ひょうご仕事と生活センターがアンケート結果を集計・分析のうえ、報告書としてとりまとめ、貴社・団体にご説明します。なお、調査結果については、従業員個人が特定されるような分析・報告はできません。
- 各社・団体の集計データについては、了解なく他社等には公表しません。ただし、当センターとして、個別の企業の調査結果と特定できないよう、他社・団体の調査結果と集計・加工のうえ、報告書として公表する場合があります。
- WEBにてご回答頂いたアンケート入力内容や個人情報などは、SSLにより暗号化するなど、安全なセキュリティシステムのもと厳正に管理します。



STAGE1 人物

- 属性（性別・年齢・配偶者の状況・役職・所属・勤続年数）
- 属性（月平均残業時間・休日出勤・有給休暇取得日数・介護の状況）

STAGE2 開口

- 会社は仕事と生活の両立に理解がある
- 上司は仕事と生活の両立に理解がある
- 職場の同僚は仕事と生活の両立に理解がある
- 上司とのコミュニケーションは円滑である
- 部下や同僚とのコミュニケーションは円滑である
- 勤務時間は仕事状況に応じて適正に設定されている
- 個人の事情や生活に配慮した柔軟な配置転換をしている
- 有給休暇が取りやすい雰囲気である
- 育児・介護のために休むことができる雰囲気である
- 定時に帰りやすい雰囲気である
- 残業や休日出勤する人が高く評価される雰囲気はない
- 従業員の生活やキャリア形成に配慮した業務配分をしている

STAGE2 開口

- 仕事の進歩に応じて仕事の割り振りを柔軟に変更している
- 職場内で必要な情報の共有がなされている
- 技術や技能の伝承がなされている
- マニュアルの整備がなされている
- 評価・処遇は適正になされている
- 誰かが休んでも業務が円滑に遂行できる
- 仕事の手順を自分で決めるができる
- 仕事の量と時間が適当である
- 仕事に必要な職業能力（知識・技能の要件）が明確である
- 業務量や重要な業務が特定の人には偏らないように配慮している
- 突発的業務が生じにくい
- 仕事で困っているときには助け合う雰囲気がある
- 人員と仕事の量のバランスはとれている
- 会社は人材育成に力を入れている
- 性別に関係なくさまざまな業務をまかされる雰囲気がある

STAGE3 机

- 今の会社で働き続けていきたい
- 仕事で能力を十分に発揮できている
- 昇進・昇格に興味がある
- 新たな技術や知識・技能を得たい
- 定時に仕事を終えることができる
- 会社に愛着を感じている
- 精神的に健康である
- 肉体的に健康である
- 改善や新たな提案で会社に貢献したい
- 仕事では時間効率や時間当たりの成果を意識している
- 経営方針を理解している
- 今の仕事に満足している
- 今の仕事はやりがいがある
- 今の私生活に満足している

STAGE3 机

- 十分に休養が取れている
- 職場の人間関係に満足している
- 職場や顧客から仕事ぶりを高く評価されている
- 自己啓発活動や地域活動を行いたい

STAGE4・5 時計 テーブル

- 仕事と生活のバランス、制度の推進・改善希望
- 働きやすい環境作りのための自由回答など

調査票 項目サンプル